

グループワーク実施方法について

グループワークは次に示す手順で作業をおこないます。円滑に進むようにファシリテーターがサポートしますが、説明を聞きながら、流れを確認してください。

なお、ファシリテーターはグループワークの「評価」は行いません。

（作業1）個人でのアイデアの抽出【3分】

作業2「アイデアの共有」のための準備をします。

まずは個人での作業です。与えられた時間の中で、配付された「グループワーク活動・自己評価シート」の表面に、課題の中で指定された「アイデア」をできるだけ多く記述してください。

（作業2）アイデアの共有【5分】

与えられた時間内で、（作業1）で考えたアイデアを付箋に記入し、それを発言しながら一人ひとつずつ模造紙に貼っていく、という作業を繰り返してグループ全員でアイデアを共有します。

下記のルールに従い、できるだけ多くのアイデアを出し合い、共有してください。

【ルール】

- ・ 一度に出すアイデアはひとつずつ、Aの受験者から順番（A→B→C→D→…）に出す。
- ・ アイデアは、待ち時間の間に先に付箋に記入しておいても、発言しながら記入してもよい。
- ・ アイデアを発言するとき、その理由は述べない。
- ・ 周りに聞こえるよう、大きめの声で発言する。
- ・ 同じアイデアを他の人が先に発言した場合でも、他にアイデアが無ければ重複して出してよい。
- ・ 作業1で記述していたアイデアだけではなく、作業中に新しく思いついたものも出してよい。
- ・ 他の人の意見を発展させて、似たアイデアを述べてもよい。
- ・ アイデアが出なくなった場合には、「パス」と言って次の受験者に順番を渡す。
- ・ 他の人の出したアイデアに対してコメント等はしない。（あいづちや感嘆等はよい）

（作業3）グループ分け【15分】

作業2で出し合ったアイデアを整理・分類します。

アイデアを分類するための2つの異なる軸を用意し、4つの象限にできる限りアイデアが散らばるように分類します。

アイデアを記入した付箋を分類しながら4つの各象限に貼り直していき、2つの軸の意味（定義）をグループのメンバーで決定します。話し合いの途中で、必要があれば軸の意味を変更してもよいです。

グループで決定した軸にそって、更に整理・分類を進めていきます。

分類の過程で、新しいアイデアが出た場合には、付箋に記入して追加してください。

グループ分けされたアイデアを整理し、気がついた事などをメンバーで共有します。

残り時間5分を過ぎたあたりから、話し合いをまとめながら、作業4での報告方法等も決定します。

（作業4）グループでのファシリテーターへの報告【2分】

グループで決めた方法で「課題にそってアイデアをどのように分類したか」、また、「その過程で気が付いたことなど」をファシリテーターに報告します。

（作業5）振り返り【5分】

自己評価シートの裏面にある問いにそって、協働作業の中で自分自身が獲得したものや他の参加者が果たした役割について評価し、新たに気が付いたことや今後への反省点などを記述します。